

金沢錦丘中学校 平成29年度のスタートにあたって



学校長 村上 徹

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。
そして2年生、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。

◆「大きな夢」を語り合い、「なりたい自分」をイメージしよう。

「大きな夢」をもつことは、青春期の特権です。「大きな夢」をエネルギーに、1年後、3年後、6年後の「なりたい自分」の姿をイメージする力を高めて下さい。

自らの夢をお互いに語り合うことで、「なりたい自分」が強くイメージされていきます。幸運なことに、身近には皆さんの近未来の姿を容易に予測させてくれる素晴らしいお手本となる多くの高校生がいます。「なりたい自分」の姿を忘れそうになった時、くじけそうになった時、学習や部活動で日々活躍する高校生を間近で見ることがきっかけとなり、「なりたかった自分」の姿が思い出され、再びチャレンジしようとする意志力が湧いてくることでしょう。強い意志力と大きな夢をもって努力することが、錦丘生を大きく成長させるのです。



◆「お互いの良さ」を見つけ合い、「人を大切にする力」を高めよう。

新しい学年、新しいクラスになって新しい出会いがあります。皆さん一人一人にはそれぞれすばらしい個性や特徴を持っています。だからこそ、「お互いの良さ」を早く見つけ、お互いを認め合い、共に成長しようとする心を持った錦丘生になってほしいと思います。

「お互いの良さ」を見つけようとしている眼は、誰でも優しい眼になります。人は優しい眼で見られると嬉しくなり、隣の人にも優しくできます。学校は勉強だけでなく、人間としての生き方を学ぶ所でもあります。「お互いの良さ」を見つける行為そのものが、「人を大切にする力」を高めます。困っている人がいれば、その人のそばにそっと寄り添っていてあげられる錦丘生であることを願っています。